

塾報しゅうめい

第10号

平成24年11月10日
発行人 塾長 上谷 恭範
〒111-0052
台東区柳橋1-26-3
TEL 03(3862)9218
<http://www.syumei.co.jp>

25年度高校受験に向けて〈特集号〉

「修明塾の高校受験指導」について

塾長 上谷 恭範

最近、修明塾での中3の受験志望校は都立高が大半となつてきている。したがって、都立入試の対策として、

- (一) 中間・期末試験の成績を上げること
- (二) 教科担当の先生の宿題・提出物をきちんとすること
- (三) 入試当日の5教科の平均点を80点以上取ること

以上の三点を強調している。(二)については、常日頃家庭と生徒自身が心がけて、真面目にやっつけていくことである。

今後、修明塾の指導方針としては、塾生に(一)の期末テストの成績を最高点にもつていくこと、(三)都立入試の過去問を解き、慣れ親しんで、傾向と対策を練っていくことである。期末テストは11月下旬であるから、塾生には11月5日から三週間かけて、全教科の範囲を復習し、暗記させていくことに力を注ぐ。(家庭勉強できない人は、毎日修明塾で勉強して下さい。)期末テスト終了後12月から2月入試日までは、冬期講習を含めて、都立入試の過去問を解く、記述式の書き方を勉強する、社会・理科の重要事項を暗記する、点数の取れる答案の書き方を指導する、等々。

修明塾として中3受験生に要求すること、それは、11月5日から入試日一週間前まで、毎日最低5時間、土日祭日10時間(塾での勉強時間を含めて)の勉強をすることです。理科・社会の配点は、英国数と同様各々100点で、今からでも十分で、データの読み取り、記述の方法を知り、暗記すればする程、点は取れるはずである。

第一志望の都立高校合格へ導きます!

修明学園は、都立高校受験の指導において、地域ナンバー1の自負があります。つまり、塾生が目指す「第一志望の高校」への合格を導く指導を徹底しています。この時期は、入試に必要な内申を確定する期末テスト対策授業、さらに都立入試に向けた傾向と対策に依拠した過去問演習指導などを行っています。そこで今回は、修明塾の受験担当教師陣による「都立入試の点数を伸ばす学習のポイント」をご紹介します。

〈数学〉証明問題を確実な得点源とする 金子義一

大問一の一行問題46点分を得点源とすることは常識ですが、苦手とする人が多いことから蔑ろにされがちな証明問題の14点。証明は書き方の手順さえ覚えてしまえば、これもまた確実な得点源とすることができます。

〈英語〉都立英語は長文読解力 寺川 豊

例年、長文読解(68点)、リスニング(20点)、自由英作文(12点)であり、リスニングの約12分間を除く残り38分間で140語ほどの長文を読解する点で、スピードと正確さが要求されています。英語から日本語におきかえる手間を省く、英語脳を養うことに主眼を置いた私の授業をよく聞いてください。

〈国語〉平均点60点台から20点上げる方法 柴田 圭

「日本語だから」という先入観で、特別な対策をしなくてよいと考えてしまう生徒さんが意外に多いです。都立入試の問題は、選択肢問題が多く、設問に沿った読解パターンが存在するため、私の授業を通して徹底マスターしてもらいます。

〈理科〉実験を軸に情報の再整理を 出井寛太

都立では実験・観察問題がよく出題されます。中一〜中三までに習った単元で抜けている知識も多いでしょうから、実験内容(手順や結果・結果から分かった事)をもう一度総復習して、理科1分野・2分野ともに教科書の基礎レベルを定着させることから始めるのがよいでしょう。

〈社会〉資料読み取りで30点を確実に 上谷恭範

社会は暗記科目であると思われがちですが、例年の都立入試では、30〜35点ほどが、知識そのものを問うものではなく、テスト内に書いてあるデータや資料の読み取りだけで対応できる問題となっています。また、歴史は時代ごとの知識整理が不可欠な出題となっています。

☆HPにおいて、詳しい傾向分析情報が確認できます☆

幼児英才教室合格速報

川村幼稚園

合格おめでとうございます

(11/1発表)

聖心女子学院初等科

合格おめでとうございます

(11/3発表)

無料 公開レッスン・12月新学期入室説明会

スケジュール: 12/2(日) & 12/8(土)

3歳児・新年少児⇒11:00~12:00(体験+説明)

新年中児・新年長児⇒13:00~14:00(体験+説明)

場所: 修明学園幼児英才教室(浅草橋) 定員4組(申込制)

幼児英才教室のホームページはこちら!

<http://www.syumei-eisaikyoushitsu.com>

ドリーム スクール

中学生対象~2学期・期末テスト対策講座

中3は最後まで諦めない! 内申点を上げるラストチャンス!

11/18(日) 時間10:00~12:00(1回2時間) ※各教室共通

対象: 浅草橋教室⇒浅草中・日本橋中・御徒町台東中・忍岡中の1~3年生

高砂教室⇒高砂中・新宿中・桜道中・奥戸中・青戸中の1~3年生

※塾生も外部生も参加できますので、ご紹介お願いします。

※平日のテスト対策指導日程は、各教室にお問合せください。

都立入試体験授業 ※本部・浅草橋教室で開講する一斉授業です。

第1回 12/2(日) 9:00~12:00

英語: 「読解スピードを大幅にUPさせる方法」

数学: 「46点分を占める小問集合対策」

国語: 「選択肢をはずさない方法」

第2回 12/16(日) 10:00~12:00

理科: 「頻出の実験情報の整理」

社会: 「歴史整理術を学ぶ・データ読み取り方法」



柴田 圭

私は、去る10月23日(火曜)に池袋で開催された「第2回高校進学説明会」に出席しました。学習塾関係者対象で、首都圏大手のテスト「Vもぎ」を実施している進学研究会が主催しています。進学研究会には、高校入試の専門家であり、塾業界ではとても有名な進士高男先生がおります。今回も進士先生が、約2時間にわたり、来年度平成25年度の都立高・私立高入試の概況について、資料を活用した詳細な分析や推測を交えたご講演がありました。以下、重要なポイントに絞って入試情報として、お伝えしたいと思います。(掲載する内容は、私が書いている修明塾ブログの記事を加筆しております。)

都立高(推薦入試・1/27)

◎従来の個人面接に加えて「集団討論」が導入されます。評価の観点として「コミュニケーション力・思考力・判断力・表現力・リーダーシップ・協調性」が問われます。

集団で行う場合に課題として挙げられるのは、受験する生徒の性格上の「活発さ」と「おとなしさ」をどのように扱うかということと、活発な生徒は、自分で発言をリードしてまとめ、おとなしい生徒は、一度も話すことなく討論の時間が終了してしまうことも想定できるのです。面接官はその様子を見ていますので、おとなしい生徒については、個人面接の場で、じっくりと考えや意見を述べさせ、総合評価をする、いわゆる「救済」的な配慮もあるとのこととです。

◎次に、単位制を導入している一部の都立高において、従来の定員50%推薦枠から、30%に縮小されることとです。そのため、内申(5段階評価)に自信のある生徒と一般入試対応力(偏差値)の高い生徒のせめぎ合いが生まれ、出願倍率の動向に変化が見られるのは必至とのこととです。

以上の都立推薦入試の形態は、今後数年間は継続していくものと考えられるようです。



都立高(一般入試・2/23)

◎都立中高一貫校の内部進学による学級減の措置(2校6学級)・完全中高一貫のための募集停止の都立高(2校8学級)があります。また、竹早・三田・文京・本所など18校で各1学級の増加となり、都の就学計画としては、都立6対私立4の進学比率を考えているようです。

◎一般入試の問題において、今年度から実施された新学習指導要領への「移行措置内容」からの出題が増える可能性があるとの話が出ました。移行措置内容とは、数学であれば「2次方程式の解の公式や相似図形の面積比」など、理科であれば「水溶液とイオンや仕事率・エネルギー」などが対象になっています。この2年間で、首都圏の他の公立高入試問題(点数配分約15%程度)と比較しても、東京都の場合は移行措置内容の出題(1~2問)が、極端に少ない状況です。そのため、来年度入試には出題数が増える可能性があります。また、設問パターンの一部変更等も視野に対応している必要があるとの予測です。

都内私立高入試

◎私立高の出願条件において、ここ数年の状況とは異なり、内申基準を緩和する学校が増えるようになつたことが挙げられます。また、逆に内申基準を上げた学校も見られますが、各種検定の3級以上取得や部活動の状況など、内申への加点項目を充実させる配慮を設け、実質はほぼ変更が無い場合が多くなっています。

ここからは、柴田の私見ですが、高校授業料無償化が私立高に予想以上に大きな影響を及ぼし、生徒募集の戦略にも急速な変化の兆しが見られます。共学化への決断をした岩倉高・安田学園(いずれも平成26年度)・京北(平成27年度)をはじめ、他校でも学科コースの再編成が増え、また新校舎移転(立正など)等、私学を取り巻く環境には注視していくべきです。私たち塾のプロ教師たちは、塾生が目指す志望校の合格を叶えてあげる事だけは変わりありません。



修明塾HPはこちら <http://www.syumei.co.jp>

(※塾報バックナンバーもご覧になれます)

修明塾ブログ(受験・教育に役立つ情報・日々更新中!)



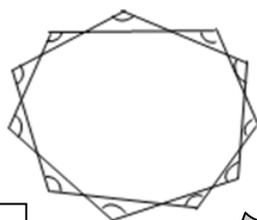
鍛えよ思考力!

幾何学に王道はないけれど

1 ホテルのロビーで待ち合わせなどをしていると、壁面に張られたタイルの美しさに魅せられることがあります。幾何学模様、石の素材を生かした模様など、いろいろありますが正三角形や正六角形のような正多角形でおおわれたシンプルなものも、なかなかいいものです。では、どんな正多角形でもきれいにタイル張りできるかというと、そうは問屋がおろしません。タイル張りができる条件は、何枚かの正多角形をくっつけると360°になることです。正n角形がm枚集まっているとして、このことを説明して下さい。

出典：江藤邦彦 著「お父さんのための数学・100の常識より」

2 次の図で、印をつけた11個の角の和を求めなさい。



※解答は近日中にHP上に掲載予定です。

修明学園 平成24年11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

◎平成24年度 第2回「漢字検定」
11月2日(金曜)夕方~塾内準会場実施
◎小6受験生対象「サンデースクール」
<本部浅草橋で開講> 9:00~13:00
小6⇒11/18(日)・25(日)
◎私立・国立幼稚園小学校入試直前特訓講習
国立受験特訓: 11月4日・11日・18日・23日



ご感想・ご意見をお寄せください。
修明学園本部 電話03(3862)9218 もしくは
メールhonbu@syumei.co.jpにて受付しております。